

一貫教育

新篠津の子どもたちの明るい15の春を目指して

～ 新篠津小中学校 一貫教育推進員より ～

続 iPad の活用について

夏休み中、お子さんたちは、どのように過ごされていたでしょうか。いよいよ2学期が始まりました。引き続きよろしくお願ひ致します。

さて過日、中学校に iPad を入れた業者が来ました。NTTドコモの系列業者だそうです。中学校のホームページを見て、「iPad にロイロノートを載せて、とても良い活用をしてくれています。」「特に、小学校6年生が行った、創作問題の解き合いの授業をデジタル化して、時間の有効活用、効率化を図っている授業に、感銘を受けました。」「こちらとしても、(今後の開発に)とても参考になります。」とのことでした。

いろいろな活用を見てきている業者の方から、このような評価をいただいたことは、大変うれしく思います。また、今後も、より良い活用の工夫が期待されていることを感じました。

さて、引き続き iPad を活用した実践のご報告です。6月29日(火)の6年生の算数の時間です。この日、お休みした児童がいましたが、家庭で授業を受けることができる状態だったので iPad を活用して参加することとなりました。



画像A



画像B

- 【状況】 学校を欠席した児童に家庭で授業に参加してもらう。
- 【方法】 ①iPad を使い、教室の様子(授業内容)をダイレクトに欠席者本人の端末に送信する。
②ロイロノートを活用して、教室で行われる授業に同時に参加してもらう。(問題や課題の送受信と自分の考え当の交流を自在に行う)
- 【具体】 ①画像Aは、欠席者の iPad に、授業者の解説と板書をダイレクトにTV状態で配信している様子。課題や問題を考える内容等について、iPad をTVの様に使用して授業に参加した。

②画像Bは、欠席者も含め全員がロイロノートを活用して、問題の配信を受けたり、自分の解いた方法を全員に配信したりして検討している様子。

【欠席児童の感想】

- ①見たい所を拡大してもらえたり、授業内容が分かり易く流れて来たりするので、とても良かった。
- ②普通に、学校に居るみたいで、休んでも、こうやって繋いでももらえると安心できる。

6年生ともなると、欠席して授業を受けられなかったことが心配になるようですが、本人の感想にもあるように、可能であれば iPad を使って、一緒に学習できると、いいですね。

(文責 福山・中川)

出前授業の2回目

7月13日(火)5・6校時目、乗り入れ授業として中学校の中村悠子先生が小学校5年生の図工を指導しました。「絵をかくのが大好き！」な中村先生が「今日は、みんなと楽しく絵をかきたい。」と呼びかけ、課題『『私がいいなと思ったもの』』を見つけて絵の具で表そう』について子どもたちを指導しました。



白ボール紙や画用紙・段ボールといった紙の中から自分の好きなものを選び、好きな形に破くなどしたものの上に、自分が「いいな。」と思

ったものを絵の具で描きました。暑い中でしたが、木陰を選び、子どもたちは真剣に筆を動かしていました。



実用算数・数学技能検定終了！

7月18日(日)13:00から新篠津中学校において、今年度1回目の実用算数・数学技能検定が行われました。中学校3名、小学校9名の計12名が受検しました。大変暑い



3～5級の受検会場の様子

日でしたが、教室内は冷房が効き、快適でした。



8～11級の受検会場の様子

た。小学校2年生から中学校3年生までの児童生徒が、受検級に応じて与えられた問題に一生懸命取り組んでいました。

問題用紙は、7月21日(水)に受検者に返却しました。できたかどうか確かめたり、できなかったところを復習してみたりするといいですね。

受験した皆さん、お疲れ様でした。

【 漢字検定日変更のお知らせ 】

過日、「日本漢字能力検定」の申し込み日の変更についてお知らせしましたが、諸事情により、検定日自体を変更しなければならなくなりました。下記のように変更致します。

受験を予定されていた皆様、再三の変更、大変申し訳ありませんが、よろしくお願い致します。受付等の詳細につきましては、近づきましたらご連絡致します。

○受験日 10月23日(土) → 1月29日(土)へ変更